

2023年8月25日

第7回 放送番組審議会 議事録

○日 時：2023年8月25日(金) 19時～20時 / 成美教育文化会館 3F 研修室

- 内 容
1. 議長挨拶、新規委員会メンバーおよび TOKYO854 出席者紹介
 2. 直近の事業概況報告
 3. 特定番組へのご意見・ご感想 ※委員は事前に番組を聴取済み
 4. 放送番組全般へのご意見・ご感想

○委員会出席者

井上淑子(委員長) / 東久留米市文化協会 副会長

島崎修 / 東久留米市役所 生涯学習課長

栗山丈弘 / こだいら観光まちづくり協会代表理事

長谷川達人 / 清瀬市 みんなのタコ公園 代表

※植田貴俊(清瀬市役所地域振興部長)、新井啓明(ルネこだいら事業課長)は、
所用のため欠席

○TOKYO854 出席者

高橋靖(代表取締役)、土田健太郎(取締役)、鈴木実穂(取締役)、小梶雅善(局長)

1. 出席者紹介

2. TOKYO854 営業概況 / 高橋より報告

開局して5年以上が経過。感慨深いものがあります。2年前は放送エリアを拡大することができ、審議委員の皆様にも新しい地域の方に加わっていただいています。日頃からの皆様のご協力に感謝します。

昨年度最も大きかったことは、売上が拡大し初の単年度黒字化になったことです。番組スポンサーの拡大が収入増につながりました。番組を提供いただいているスポンサーのおかげで局は成り立っています。他の広告を加えると現在は100社前後の皆様から協賛いただいています。半数以上が番組提供スポンサーです。局マガジンにも紹介させていた

いでいます。
単年度黒字は大変嬉しいことですが、これは局の認知度が日々向上し、結果として、
良い番組ができていないのではないかと確信しています。

後程、朝の情報番組「情報モーニング 854」をご案内しますが、この番組は1日に必要な情報を切り取って地域ネタをたくさん取り上げ、毎朝8時から2時間枠でお送りしています。全国版ではなく北多摩地区のローカルニュースが中心です。

情報系番組は、朝だけでなく、12時台、17時台の時間枠で地域情報をたっぷりお届けしています。また、夜の時間帯は、スペシャル的な方々、地域に関わる方々が多く参加し、内容の濃い番組を放送しています。

3. 特定番組への委員からのご意見・ご感想 ※委員は事前に番組を聴取済み

特定番組：「情報モーニング 854」毎週月～金曜日 8時～9時 59分 生放送

*地域の天気予防や道路・交通情報・生活情報等、朝知っておきたい情報が満載！

(栗山委員) 地域情報の発信、朝の情報番組は大切ですね。以前、室蘭に住んでいたことがあり、FM局がありました。小さな街ですが、新聞の地方紙が存在し、情報はそこから仕入れていたようです。この北多摩地区はそうした情報源がないので地域情報の仕入れが難しいのでは？

(高橋) まさにお話したかったご質問です。地方の県庁所在地には地方新聞があります。しかし、多摩地区を専門に扱っている新聞はありません。東京新聞は全国紙であり、東京・多摩地区は完全に忘れ去られています。そしてこの北多摩地区は全国で一番情報が少ない地域かと思えます(笑)

残念なニュースですが、西東京を中心に政治・経済等を紹介しているインターネットメディアが廃止になると聞いています。一次情報・ストレートニュースを伝える大切なメディアです。本来、ラジオはストレートニュースを2次情報として分かりやすく皆さんへ伝えるものだと思っています。こうした一次メディアが地域から無くなるのであれば、何とか引き継ぎたいと考えています。報道部的な機関も今後は必要かと思えます。

(長谷川委員) この番組は拝聴しています。地域に役立ち、必要性があると思えます。昨今のSNSの等、若い人達への対応はどのように考えていらっしゃいますか？これから大人になる世代、経済を支える世代へのアプローチは大切だと思えます。

周りの商店街でも若い人達からくるめらの話題が上がってこない。意識して聴くのではなく、例えば商店街のスピーカーから流れて無意識に番組が入り込んでくる、そのような方向性をどう考えておられますか？

(高橋) 若い世代に限らずどの世代にも周知は難しい。一つはSNS。そういう所で細かく情報を発信することが大切です。また、聴きたくなるのは、同世代の人が出演していることが大切。若い世代の人が若い感性で話す番組がいいですね。昔は「オールナイトニッポン」で夜にバラエティに富んだ番組やってみました(笑)

(島崎) 今朝の番組を聴きました。夏休み最終週、週末のお出かけ情報等、情報満載で、夏休み宿題の悩み相談は面白いコーナーでした。その中で、来月の防災週間について、地元の消防署に行って取材した企画は感心しました。機関のホームページでは分かりづらい内容がかみ砕いて紹介されていました。二次情報として本当に聴きたいなと感じました。

一方で、夏休み朝の番組で来生たかおさんの曲が流れていました。ちょっと違和感がありました(笑) 季節、天候、時間帯等のフィルターを通して曲を選択して欲しいですね。

(高橋) 担当のパーソナリティが地元出身のためきめ細かい取材ができ、大変ありがたく思っています。選曲の件は、彼が高齢のためかその感性で流したかも(笑) 選曲は難しいですね。自分がかけた曲がリスナーが聴きたい曲とは限らない。TPOが必要ですね。

先程、商店街で流す、というご意見がありました。現在試験的に地元の商店街から生放送を行っています。段階を重ね、商店街全体へ行き渡る様に対応したいと思います。各番組に色があるので、全番組を流すのは難しいかと思いますが。

(井上) ようやく今朝、該当の番組を聴けました。地域の情報がしっかり分かり、思わずメモしたくなる情報がありました。

商店街で流れるのはいいですね。街にBGMがあると活気・一体感があって効果的です。スピーカー等の機材対応は難しいかな？

(高橋) 技術的には問題なく、近い将来実現可能かと思います。

(井上) コロナ禍の時に関連した様々な番組が放送されました。扱いが難しいかと思いましたが、反響があり大変良い番組でした。

4. 放送番組全般へのご意見・ご感想

(栗山) 創立150周年を迎える地域の小学校を取り上げた番組はいいですね。毎回校長先生が出演され、周年行事とリンクして楽しく学校を紹介されています。斬新な切り口で大変興味深いです。作り手側の感触はいかがですか？

(土田) 学校を題材にすると非常に反響はいいですね。コロナ禍の自宅待機時に、先生が出演して生徒に話しかける番組を地域小学校リレー方式で放送したことがあります。多くの方々から好評をいただきました。

やはり継続性が大切かと思います。先生の皆さんの協力・やる気があれば我々としても大変嬉しいですね。単発で終わらず、ハードルは高いかと思いますが、先生方や教育委員会等、関係者を巻き込んで対応したいと思います。

毎週日曜朝に子供たちが出演するキッズ番組を放送しています。時には大勢の友達や家族が見学に来られる程、反響があります。小学校からラジオを聴いていると大人になっても聴いてもらえるかと思っています。こうした番組を通じてラジオファンを拡大できればと思っています。

(長谷川) 小学校の時からラジオを聴いています(笑) 全体的に“置き”に行っている、真ん中の情報が多い、ネガティブとポジティブという両極端に偏った部分が少ない様に思えます。例えば大流行の怪談等、若者を引き付けるネタがあってもいい。刺激があった方が何となく聴きたくなるかと。

(土田) ブレーキを踏んでしまうのかなと思います。扱う題材によっては難しいですね。とはいえ、委員ご指摘の部分も積極的に取り入れた番組も放送しています。月1回・夜の時間帯・4時間生放送で、時には怪談物があり(笑)、スピリチュアルでカウンセリング的な要素も取り入れた、リスナーの心に入り込んでくる様な番組です。

実はこの番組のパーソナリティは地元の社長さんでネットワーク・情報力があり個性豊かな方です。こうした地域の人だからこそ興味深い番組ができていると思います。またそうした人をこれからも使いたい、さらに言うなら、番組を統括・制作ができる人が欲しいと思っています。番組はパーソナリティの力量の頼る部分が大ですが、しっかりと番組を制作できる人が今後は必要だと思っています。プロデューサー希望、ディレクター希望、映画監督希望、そうした方がいたらぜひ紹介をお願いします(笑)

(島崎) 他局ですが、これまでにとても印象に残った番組があります。当時人気のテツ&トモが大真面目でやっていた「下ネタなんでだろう」です。今では社会的な制約もあり放送できない内容だとは思いますが、個人的に引っ掛かりました(笑)

こうした魅力ある番組を制作する人達が育つ環境づくりも大切なんだと思います。

(井上) ディープなものがあるとこれだけは聴きたいと思うかも。正直、忙しくてラジオを聴けないことも事実です。その中でも興味ある番組は1つ2つ必ず聴くようにしています。今後も魅力ある地域の番組を放送していただきたいと思います。

以上

・上記の議事録は、以下の方法で公表します。

1. 局の情報番組等で紹介
2. 書面にて局で保管 常時閲覧可能
3. インターネット等で広く周知